

2019年5月22日

**「2019年 第4回 Kanebo トータルビューティカウンセリング AWARD
ビューティアップコンテスト〈国際大会〉」開催
国内部門では 関越地区の川鍋 友梨(かわなべ ゆり)が優勝!**

株式会社カネボウ化粧品

カネボウ化粧品は、5月21日、「2019年第4回 Kanebo トータルビューティカウンセリング AWARD ビューティアップコンテスト〈国際大会〉」(主催:カネボウビューティカウンセリング株式会社 以下 KBC)を開催しました。同コンテストには、日本国内8地区の予選を勝ち抜いた24名と、海外から10名のビューティカウンセラー(BC)が出場。お客さまの美しさを引き出す美容スキルとおもてなしの心を競いました。

国内部門では、関越地区の川鍋 友梨(かわなべ ゆり)が、海外部門では、タイの Kasinee Sriduan (ケシニー シードウアン)が、それぞれ優勝の栄冠に輝きました。



**【国内部門 優勝】
川鍋 友梨(かわなべ ゆり)
関越地区〈埼玉県〉**

コンテストは、お客さま役の女性にカウンセリングを行った後、メイクアップとヘアアレンジを実施。お客さまの悩みや希望に応えながら、お客さま自身も気づかない魅力を引き出す総合的なスキル・提案力を競い合いました。

「国内部門」では、全国8地区から勝ち上がった24名の代表BCが、国内約4,200名の頂点の座をかけて腕を競いました。川鍋は、2月にさいたま市内で開催された関越地区大会(埼玉・群馬・栃木・新潟・長野・茨城の各県所属のBC約420名中13名が参加)で、地区代表として選出され本日の国際大会に出場、優勝を手にしました。

コンテストに出場したBCは、互いの健闘をたたえ合うとともに、“美しくなりたい気持ちに応える提案力”をこれまで以上に磨き、最高の美と満足を提供する決意を新たにしました。

開催概要と結果

- コンテスト名称 : 2019年 第4回 Kanebo トータルビューティカウンセリング AWARD
ビューティアップコンテスト〈国際大会〉
- 開催日 : 2019年5月21日(火)
- 会場 : グランドニッコー東京 台場
- 出場者 : 【国内部門】 代表BC 24名
【海外部門】 代表BC 10名(中国5名・タイ3名・マレーシア2名)
- 審査員 : 審査委員長 小澤 暁美
(カネボウビューティカウンセリング株式会社 美容教育部長) 他

■ 受賞者

国内部門		
優勝	かわなべ 川鍋 友梨	関東地区 〈埼玉県〉
準優勝	はまさき 濱崎 夕生子	九州地区 〈鹿児島県〉
優秀賞	たなみ 田波 笑梨	首都圏地区 〈東京都〉
	おくむら 奥村 博美	近畿地区 〈兵庫県〉
審査員特別賞 ありがとうクレドの部	さとむら 里村 麻美	東北地区 〈青森県〉
審査員特別賞 プレゼンテーションの部	わたなべ 渡邊 美紀	九州地区 〈福岡県〉
審査員特別賞 デモンストレーションの部	やまぐち 山口 萌子	中部地区 〈愛知県〉

海外部門		
優勝	ケシニー シードゥアン Kasinee Sriduan	タイ
準優勝	ワン ショウルー 汪 小露	中国
優秀賞	ニキ サウ Niki Siau	マレーシア

当日の様相

コンテストは、花王グループカスタマーマーケティング株式会社 代表取締役 社長執行役員 竹内 俊昭によるオープニングスピーチからスタートしました。出場 BC24 名は、お客さま役を相手に、事前カウンセリングで作成したアドバイスシートのもと、日々の店頭活動同様、お客さまのご要望を踏まえた美しさを引き出すメイクアップ&ヘアを行いました。

出場した BC は、お客さまに寄り添い、お一人おひとりのニーズを見極めた上で、適切な情報提供や高い美容スキルでお客さまに超満足の気持ちになっていただく重要性を再認識。幸福な人生と笑顔あふれる社会の実現に向け、店頭活動に邁進する決意を新たにしました。

審査の結果、関東地区〈埼玉県〉の総合スーパー（GMS）に勤務する川鍋 友梨（かわなべ ゆり）が、優勝の栄冠に輝きました。

なお同日、各地区（北海道、東北、関東、首都圏、中部、近畿、中四国、九州）の代表 BC8 名が、「ありがとうクレド」をベースにした店頭活動のエピソードも発表しました。

■ オープニングスピーチ（要旨）

カネボウビューティカウンセリング株式会社 代表取締役 社長執行役員 岡崎 佳澄

今回のビューティアップコンテストは、KBC 設立後初の実施であり、令和元年のコンテストでもあることから、大変意味深い大会であると感じています。私たちは、「生涯にわたり、ご愛顧いただけるお客さまづくり」を使命に、今まで以上にお客さまを心から理解する“共感力”と、お客さまにご納得、ご満足いただく“専門力”を持って、カウンセリング活動を実施しています。美しくなりたいと願う女性の切なる願いに耳を傾け、ご満足いただけるまでお客さまに寄り添うカウ



セリングを大切にしています。

本日は、所作も含めトップクラスのメイクスキルをもった出場 BC の腕前をご覧いただければと思います。このコンテストは、BC の皆さんの日頃の活動を披露する場であると共に、社員一人ひとりが KBC の寄り添うカウンセリングについて改めて考える、学びの場にできたらと思っています。

代表 BC の皆さん、お客さまと直に接して、お客さまを感動させられるのは、皆さんにしかできないことです。ぜひ、自信をもって腕前を披露してください。

■ 優勝者の受賞のことば

川鍋 友梨 関越地区 〈埼玉県〉

自分の名前が呼ばれた時には、まさか自分が優勝できるとは思っていませんでした。とても驚きましたが、今は大変うれしく思っています。

私の勤務するお店には、毎日、多くのお客さまがメイクアップアドバイスを求めてお越しくださいます。幅広い年齢層のお客さまの、色々なお悩みをお聞きしながら、少しでもお応えできるよう、現場で努力を重ねています。

これからも、お客さまにとって良いと思える情報は、同じ売り場のメンバーにも共有し、お客さま満足につなげていきたいと思っています。



受賞者（写真中央が優勝の川鍋 友梨）

■ 審査員技術総評（要旨）

株式会社カネボウ化粧品 美容研究所長 井ノ上 礼子



国内部門の出場 BC は、モデルの個性を活かしながら、メイク&ヘア設計にうまくトレンドを取り入れ、バランスよくまとめていました。特に、トレンドのツヤ肌を美しく表現しているベースメイクが目立ちました。

海外部門では、モデルの個性を上手に活かしながら、事前に設計したメイクイメージが丁寧に表現されていました。各国ならではのメイクの特長があらわれた美しい仕上がりでした。

国内外ともに、BC の皆さんが、お客さまを美しくするために技術を磨き上げ続けていることを感じ、大変感動しました。

■ エンディングスピーチ（要旨）

カネボウビューティカウンセリング株式会社 美容教育部 部長 小澤 暁美



本日のコンテストでは、BC が店頭において、その高い技術力、たゆまぬ努力、そしてお客さまに寄り添う心により、お客さまを、美しく、最高の笑顔にして差し上げているのだろうということを実感することができました。私たちが取り扱うメイクブランドには、トレンド感があり、発色、テクスチャーに優れた、魅力ある素晴らしい商品がたくさんあります。そこに、BC の技術と寄り添う心を合わせることで、ブランドそのものがさらに輝きを増していくということも、実証されたのではないかと思います。

これからも、ワクワクする、お客さまの美しさをかなえるブランドに、BC の高いカウンセリング力、技術力を添えて、お客さまに提供していきましょう。

■ ビューティアップコンテストとは

現在、カネボウ化粧品の店頭では、「トータルビューティカウンセリング」を実施しています。これは、BCが「ありがとう credo[※]」をベースに、おもてなしの心でお客さまに寄り添い、スキンケア・メイクアップ・ヘアと幅広い領域でアドバイスを行う活動です。

カネボウ化粧品では、全てのBCが“感動をともなう接客”と“美しくなりたい気持ちに応える提案”を行うことで、超満足接客を提供することを目指しています。それぞれの分野でレベルアップを図るため、“感動をともなう接客”力を磨くコンテストを「カウンセリングコンテスト」、「美しくなりたい気持ちに応える提案」力を磨くコンテストを「ビューティアップコンテスト」と位置づけ、KBC主催のもと隔年で実施しています。

※ BCが接客時に大切にしていることを、お客さまへのお約束として7つの項目に構成し直したもの